

令和元年度 第1回 大阪府立槻の木高等学校後援会役員会の記録

開催日時：令和元年 12月14日（土）14：00～16：00

開催場所：大阪府立槻の木高等学校 応接室

出席者：北浦会長、澤田副会長、望月理事、池上理事、高尾理事、松原会計監査人、勝田会計監査人
河嶋外部監査人、岸本書記
（学校）大西雅美校長、飯田卓教頭、山本尚首席

【会議内容】

- 1 北浦会長から挨拶がありました。
- 2 大西校長から挨拶がありました。
- 3 （1）学校からの報告事項

○生徒の学力（探求する力）充実を願い、～主体的・対話的で深い学びの実現～槻の木【探求する授業】プロジェクトの事業計画が、大阪府教育委員会から認められ、学校経営推進費¥4,994,784 獲得。
すべての教室（18教室）への短焦点プロジェクタの設置他、授業環境の設備改善をします。
○地歴部と学校が力を合わせ、高槻城本丸の石垣資料展示プロジェクトが完成しました。
○先進校視察の昨年度報告、今年度5校視察における支援依頼。（来年度からは不要）承認しました。
○タイ研修の付添旅費の支援依頼。承認しました。

- （2）国際交流基金の受け入れ先の変更について

今年度施設財務課と協議の結果「PTA において、特別会計として管理するのであれば、PTA で寄付を受け入れて良い」との回答あり。下記理由により、PTA 特別会計で運用したい。

- ・語学研修の教員付添旅費や国際交流に係る経費の精算、支出手続きが複雑で頻繁な為、後援会の負担が大きい。
- ・新入生保護者からの寄付においては、その生徒が在校中に受ける便益となっている。
- ・PTA 活動において実施しているバザー収入等を後援会の収入にしている矛盾。

以上については、概ね賛成ではあるが、周年事業会計、活動の協力、協賛内容を含め、次期総会に向けて草案を出したい。

- （3）ダンス部及び放送部の全国大会出場の支援について

生徒会課／運営委員会資料の資料により、ダンス部には、従来通り、1団体につき上限100000円までの支援。放送部は、来年度、参加人数が決まり次第支援します。

- （4）第15期生卒業式 2月29日（土）

後援会への入会、寄付についての配布案内書、申込書、領収書は、役員会で準備し、従来通り集金はPTAの協力を賜りながら、後援会会員が行う。

- （5）第3回総会に向けて、

変更事項、会費予算等、踏まえて草案を作成し、今年度中に役員会を行う

- （6）その他

会員の継続、増員について、総会の案内と同時に、年会費の振込み口座を記載する。

退職された先生方を含めた、見学会、鑑賞会、バスツアー等企画して、その場合会費を頂いてはどうか。